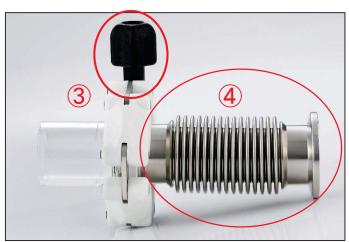
# ガラスフランジの取扱いについて



# ☆締め付け方





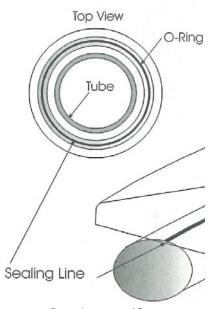
- ①チェーンクランプを締めこんでいくと、ガラスを通して
  Oリングが押さえつけられていく様子がわかります。
  Oリングの押さえ込まれている幅(※Sealing Line)が1mm-2mm程度で
  十分気密が取れます。2mm以上締めると破損の原因となります。ご注意ください。
- ②チェーンクランプとガラスパイプが接触すると破損の原因と なります。接触するまで締めないようお願いします。
- ③超高温タイプはトルクリミット付タイプのご用意がありません。 締め過ぎにはご注意ください。
- ④ガラスに外的な力が加わると割れる可能性があります。

例1:重い物を取りつける

真空計など重い物を接続すると、ガラスの一部に過剰な力がかかり ガラスが割れる可能性があります。真空計を上から吊るすなど、 ガラスに負荷がかからないようご注意ください。

例2:振動や、アライメントのズレ

装置の一部に組み込む場合は、ベローズやフレキシブルホースなど、 振動やアライメントのズレを吸収できる部品を間に挟んでご使用ください。



※①Sealing Lineが1-2mm あるかご確認ください



COSMOTEC Corporation. All rights reserved.

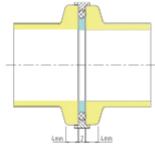


## ご使用に際して(NW16-63)

- ガラス製フランジの寸法はNWフランジに準拠しておりますが、チェーンクランプの締付けに対する強度を持たせるため、 フランジ部の厚みを4mmとしております。(一般的な金属製のフランジは3mm)
- このため、ガラス製フランジ同士の接続には、厚み2mmの専用エラストマーシールを、金属製フランジとガラス製フランジの接続には、厚み3mmの専用エラストマーシールをご使用いただき、フランジ シール フランジの厚み合計が10mmとなるように選定してください。
   ※NW80~160 サイズは全てシール4mmです。
- NW80~NW125までのガラスフランジでは、ウォールクランプを使用することにより壁にタップをたて、取り付けが可能です。
- 振動の大きい機器(ボンブ等)にガラスコンボーネントを接続される際は、ベローズ又はメタルホースをご使用ください。

# 配管接続例

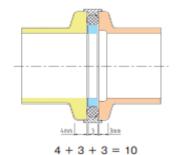
#### ① ガラス製フランジ同士の接続



4 + 2 + 4 = 10

NW25の場合	製品コード	型式	掲載ページ
ガラスフランジ	30090	32.025007.113.725	53
シール (2mm)	30154	34.025035.122.625	49
ガラスフランジ	30090	32.025007.113.725	53
クランプ	30036	30.025010.132.825	11, 47

### ② ガラス - 金属製フランジの接続



NW25の場合			
NW2307場合	製品コード	型式	掲載ページ
ガラスフランジ	30090	32.025007.113.725	53
シール (3mm)	30163	34.025035.123.625	49
金属フランジ	30557	32.025003.111.525	24
クランプ	30036	30.025010.132.825	11, 47



COSMOTEC Corporation. All rights reserved.